

認定NPO法人  
農村歌舞伎祇園座保存会(香川県)



松川竜之介  
(愛知県・松川流二世家元)



## シンポジウム



金子 健  
(武蔵野大学文学部准教授)

安田文吉  
(南山大学名誉教授・  
東海学園大学客員教授)



小栗幸江  
(コーディネーター・  
岐阜県地歌舞伎保存振興協議会会長)

安田徳子  
(岐阜聖徳学園大学名誉教授)

# 三番叟ーいわいごとの舞をめぐつて 芸能のなかにいきづく祈り

入場無料

「清流の国ぎふ」文化祭2024

瑞浪市制70周年記念事業



半原操り人形浄瑠璃保存会(瑞浪市)

鶴城笹踊り育成会(瑞浪市)

令和6年  
11月9日(土)

瑞浪市総合文化センター  
文化ホール

〒509-6101  
瑞浪市土岐町7267番地の4  
TEL:0572-68-5281



### 日程

- 12:30 開場
- 13:00 開演
- 13:00~ 開会式・あいさつ
- 13:20~ 第一部 祝言(いわいごと)の舞上演  
半原操り人形浄瑠璃保存会(瑞浪市)  
鶴城笹踊り育成会(瑞浪市)  
認定NPO法人 農村歌舞伎祇園座保存会(香川県)  
松川竜之介(愛知県・松川流二世家元)  
休息(舞台転換)
- 15:00~ 第二部 シンポジウム
- 16:30 閉会



詳しくは▲

主催 文化庁／厚生労働省／岐阜県／「清流の国ぎふ」文化祭2024 実行委員会／瑞浪市／「清流の国ぎふ」文化祭2024 瑞浪市実行委員会

お問合せ 「清流の国ぎふ」文化祭2024 瑞浪市実行委員会

担当課：瑞浪市スポーツ文化課（瑞浪市化石博物館内）〒509-6132 瑞浪市明世町山野内1-47 TEL：0572-68-7710

第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭

「清流の国ぎふ」文化祭2024

ともに・つなぐ・みらいへ～清流文化の創造～

2024年10月14日(月・祝)～11月24日(日)



最新情報はこちらから

「清流の国ぎふ」文化祭2024 地芝居・伝統芸能フェスティバル

地芝居スタンプラリー  
対象公演





# 三番叟ーいわいごとの舞をめぐって 芸能のなかに いきづく 祈り 祝言(いわいごと)の舞 上演団体紹介

## 鶴城笹踊り 鶴城笹踊り育成会 瑞浪市民俗文化財(無形)



「鶴城笹踊り」は、秋の例祭において地元諏訪神社に奉納されます。「笹踊り」は農民の雨ごい踊りの伝承に従うもので江戸時代中期より伝わるものとされています。男子は白の狩衣、女子は青磁色の振袖の衣装で、ともに扇子と笹の小枝を持ち、伴奏者の拍子木と歌に合わせて子どもたちが踊ります。明治以降は戦争等で中止と復活を繰り返し、昭和五十二年、市の民俗文化財に指定され、保存会を結成し育成会とともに継承活動を行っています。

## 式 三番叟 半原操り人形浄瑠璃保存会 岐阜県重要無形民俗文化財



瑞浪市日吉町半原に伝わる「式 三番叟」は江戸時代中期(千八百年頃)に淡路の人形遣いから伝授した文案を基に、能の「翁」が祝い事や儀式などで舞ったものを、半原独自の型として創作したものです。毎年四月(基準日・十四日)、産土神である半原日吉神社の例大祭で奉納しており、今日まで受け継がれてきました。「翁」「若男」「姫」の三体が一緒に踊り、三味線の弾き語りを伴うなどの特色を持ちます。

## 舞踊の三番叟 松川竜之介 松川流二世家元 愛知県豊田市



三番叟はもともと能楽から派生したものであることは、皆さんよくご存じの事です。神や大自然に対する感謝や敬意の思いを伝えるものであることは言うまでもありません。現在では、各地で様々な形に変化し、神事あるいは芸能として踊り継がれています。舞踊の世界でも、お祝儀の舞として「揉みの段」や「鈴振りの段」がしばしば演じられています。神事であることや感謝の形を美しく表現したいと思います。

## 寿式三番叟 認定NPO法人 農村歌舞伎祇園座保存会 香川県無形民俗文化財



農村歌舞伎祇園座は香川県の高松空港近くの隠里東谷地区で守り伝えられてきました。その歴史は文政年間に阿波に出稼ぎに行っていた若者が大阪で見たものを持ち帰り氏神の祭礼に演じたといわれます。座長制は無く独自の小屋を持たず、依頼のある地域に赴き小屋掛けをして公演を行ってきました。祇園座の寿式三番叟は、中太夫と鶴・亀の三人で舞い、音曲は三味線に太鼓と締太鼓と附け枹というシンプルなものです。